

平成24年度事業報告

<基本方針>

本会は、県内におけるスポーツ活動を総合的に推進する団体として、二大目標である「県民スポーツの振興」と「競技力の向上」に向けて、県や市町村、関係機関・団体等との連携を図り、県民の生涯にわたるスポーツライフを推進するため諸事業を積極的に展開するとともに、県民に信頼される組織づくりに努める。

1 スポーツ振興事業

(1) 国民体育大会等派遣事業

秋田県を主会場として開催された第39回東北総合体育大会、岐阜県において開催された第67回国民体育大会本大会及び東京都内・福島県郡山市、秋田県鹿角市において開催された第68回国民体育大会冬季大会に、本県代表選手・監督・本部役員等延べ1,271名を派遣した。

(2) 競技力向上事業

本会の競技力向上計画（平成24年度～平成27年度）に基づき、各種競技力向上事業の積極的な推進に努めた。

第67回国民体育大会の天皇杯成績において、目標とした20位台を維持することができず、過去最低の40位という成績に終わった。第68回国民体育大会冬季大会の同成績では前年度から1つ順位を上げて6位の成績を残した。

また、強化システム検討会議を開催し、会議で出された意見等を「青森県のスポーツ振興に関する要望書」にまとめ、9月に県教育長に提出した。

(3) スポーツ指導者育成事業

日本体育協会公認指導者の養成を積極的に進め、ソフトテニス、バレーボール、なぎなたの3競技において指導員計78名を新たに養成した。

また、県内指導者の資質向上等を目的とした研修会（公認指導者の資格更新のための義務研修）を開催するとともに、県教育委員会や県スポーツドクターの会が主催した指導者研修事業に対して積極的な協力を行った。

併せて、競技者育成プログラム（中央競技団体作成）を活用した指導者研修に対する補助を行い、県内における一貫指導体制の整備に努めた。

(4) スポーツ科学センター管理運営事業

青森県スポーツ科学センターの管理運営において、開所以来の実績と平成19年度から導入した各種測定・検査におけるサービス内容細分化の結果を踏まえ、これまで以上に効果的・効率的な管理運営と事業の推進に努めた。

アスリートプログラムサービスでは、利用者からの意見・要望を集約するとともに、関係機関・団体との調整を図ることで、利用者数は前年度比増となった。

また、本県選手の競技力の向上をスポーツ科学的な側面から支援するため、各種競技力向上事業との連携を図りつつ、県内の高等学校の運動部に対し、科学センター職員の専門的な分野での能力を活用したチームサポート事業を実施し、各チームの競技力向上に寄与した。

(5) 県民体育大会開催事業

県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進と体力の向上、市町村の親善・交流を図ることを目的として、三八地域において第67回市町村対抗青森県民体育大会を開催し、6,477名の参加を得た。

また、県内6地域持ち回り制の導入2年目にあたり、より充実した大会運営に努めた。

(6) 総合型地域スポーツクラブ育成事業

関係団体と連携を図りながら、各市町村への啓発活動を継続実施し、総合型地域スポーツクラブの創設・育成並びに創設後の円滑な運営及び発展に向け、各種事業を実施した。

(7) 国際交流事業

スポーツによる日韓交流の一層の促進を目的として、青森県体操協会所属の中学生から高校生までの混合チームを大韓民国ソウル市へ派遣し、同競技の合同練習、交流試合等を実施した。

(8) スポーツ安全協会運営受託事業

県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進に寄与することを目的に、スポーツ活動における安全の確保に関する事業並びにスポーツ活動等に伴い生じる傷害に対処するための受託事業を実施した。

(9) 青森県体育協会表彰事業

平成24年中に各種大会において優秀な成績を収め、本県の競技力向上に貢献した選手及びその指導者907名を表彰した。

また、ロンドンオリンピックにおいてメダルを獲得した本県ゆかりの選手6名について会長特別表彰を行った。

(10) スポーツ資料館管理運営事業

青森県のスポーツの歴史を物語る貴重な資料を展示することで、本県スポーツの普及振興を図ることを目的として、スポーツ資料館を管理運営した。

(11) 八戸自転車競技場管理運営事業

本県自転車競技の振興と競技力向上を図るとともに、一般県民の体力向上と健康増進を目的とし、八戸自転車競技場を管理運営した。

2 青少年スポーツ育成事業

(1) 青少年スポーツ大会派遣事業

スポーツ少年団活動をより一層促進し、地域における団活動の活発化を図るため「全国スポーツ少年大会」、「全国スポーツ少年大会競技別交流大会」、「東北スポーツ少年大会」及び「東北ブロックスポーツ少年大会競技別交流大会」へ本県代表団員及び指導者を派遣した。

(2) 青少年スポーツ交流大会事業

スポーツ少年団員にスポーツの喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、実施競技等を通じて仲間意識と連帯を深めるとともに、地域における少年団活動の活性化を目的に、関係競技団体との協力により、各種競技別交流大会を開催した。

(3) 青少年スポーツ指導者育成事業

青少年スポーツ指導者の資質向上と望ましい指導体制を確立するため「認定員養成講習会」を実施するとともに、「東北ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会」へ本県指導者を派遣した。

また、高校生団員の資質の向上を図るとともに、将来のスポーツ少年団指導者として育成することを目的として、同団員を「全国スポーツ少年団リーダー連絡会」及び「北海道・東北ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会」へ派遣した。

(4) 日独スポーツ交流事業

日独両国のスポーツ少年団から選抜された青少年及び指導者の相互交流を通じて、両国の友好と親善を深め、青少年スポーツの発展に寄与することを目的として、中泊町において受け入れ事業を行った。

(5) スポーツ少年団活動助成事業

市町村スポーツ少年団の組織及び指導体制の強化を目的として、市町村少年団を単位として実施される各種事業に対して助成を行った。

(6) スポーツ少年団表彰事業

当該年度の日本スポーツ少年団顕彰の伝達を行うとともに、県スポーツ少年団の発展に貢献のあった指導者（9名）・単位団（3団）等を表彰した。

3 青少年スポーツセンター管理運営事業

(1) 岩木青少年スポーツセンター管理運営事業

各種スポーツ大会会場及びサッカーやラグビー、スキーを中心としたスポーツ合宿の場としての利用拡大に努めるなど競技力向上とスポーツの普及、振興に努めたほか、高い運動効果が得られるノルディック・ウォークの普及を図った。

また、多くの児童生徒に宿泊研修の場や施設の特徴を生かした独自の活動プログラムを提供し、規律ある生活体験を通じて青少年の健全育成に努めた。

施設整備においては、野外施設を整備することで、利用者の利便性の向上を図るとともに、グラウンドやパークゴルフ場等、屋外の整備・環境美化に努めた。

(2) ジュニアクロスカントリースキー競技大会

シーズン最初の大会として開催し、県内外から大勢の参加者を得、ジュニア選手の育成、強化を図るとともに、本県クロスカントリースキー競技の普及、振興に努めた。

4 ゴルフ場管理運営事業

5月から10月までの各種コンペを開催し、ゴルフの普及及び集客に努め、さらに日中の利用者を対象としたスタンプカードを発行するなど積極的に利用促進を図り、延べ4,500名の利用者と、個人257名・法人3団体の入会を得ることができた。

また、ジュニア育成のため、プレー代を無料とし、ゴルフ人口の底辺拡大や競技力向上に努めた。

5 青少年スポーツセンター収益事業

スポーツ及び研修活動以外を目的とする個人及び団体の利用に対し、施設を貸与並びに自動販売機の設置等、利用者の利便性の向上を図った。

平成24年度事業一覧

1 スポーツ振興事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 国民体育大会等派遣事業			
(1)国民体育大会選手派遣・派遣費補助事業			
①第67回国民体育大会本大会	9月29日～10月9日	岐阜県下	34競技 384名派遣・派遣費補助
②第68回国民体育大会冬季大会			
1)スケート・アイスホッケー競技会	1月26日～2月1日	東京都内 福島県郡山市	2競技 86名派遣・派遣費補助
2)スキー競技会	2月16日～19日	秋田県鹿角市	1競技 70名派遣・派遣費補助
(2)第39回東北総合体育大会選手派遣 派遣費補助事業	8月26日～28日 (主会期)	秋田県下他	33競技 731名派遣・派遣費補助
2 競技力向上事業			
(1)総合選手強化対策事業	4月～2月	県内外	国体正式競技団体が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同団体等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
(2)中学生強化事業	4月～3月	県内外	県中学校体育連盟各専門部等が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同専門部等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
(3)高校生強化事業	4月～3月	県内外	県高等学校体育連盟各専門部等が実施した県内外における強化合宿に対して補助金を交付するとともに、同専門部等が県スポーツ科学センターを利用した際の利用料を補助した。
3 スポーツ指導者育成事業			
(1)アスリート育成システム構築事業	4月～3月	県内	関係競技団体が実施した競技者育成プログラムや一貫指導体制の導入・活用に関する指導者研修会に対して補助金を交付した。
(2)日体協公認スポーツ指導者養成事業			
①指導員養成講習会開催事業	4月～3月	県内各地	主に地域において、対象者個々人の年齢や性別にあわせた競技別の技術指導にあたる指導員を養成した。 競技別受講者数：ソフトテニス競技18名 バレーボール競技39名 なぎなた競技21名
②青森県スポーツ指導者研修会開催事業	6月23日	県総合 社会教育 センター	日体協公認指導者の資質向上、活動促進等を図ることを目的とした指導者研修会を開催した。(参加者73名) (青森県スポーツ指導者協議会との共催事業)
③スポーツドクター養成講習会 受講者派遣事業	4月～3月	東京都	県体協の各種事業に対し、積極的に協力できる資格取得希望者を標記講習会に派遣した。(新規派遣：3名) (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
④アスレティックトレーナー養成講習会 受講者派遣事業	4月～3月	東京都	県体協の各種事業に対し、積極的に協力できる資格取得希望者を標記講習会に派遣した。(新規派遣：1名) (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
(3)国体選手を中心とした ドーピング防止研修会開催事業	7月・1月 (2回)	青森国際 ホテルほか	スポーツファーマシストを講師に招き、ドーピング検査の内容や治療目的使用の適用措置、うっかりドーピングに関する研修会を行った。(参加者計：64名)
4 スポーツ科学センター管理運営事業			
(1)アスリートプログラムサービス	4月～3月	県スポーツ 科学センター他	県内外のスポーツ競技者や一般県民を対象として、各種運動能力等の検査・測定とその結果に基づいた情報の提供を行った。(利用者数:実人数6,135名)
(2)チームサポート事業	4月～3月	県内外	県内高等学校の運動部に対し、スポーツ科学の専門家を派遣し、年間を通して組織的・総合的にサポートを実施した。 (対象：8チーム 派遣回数:延べ123回)
(3)運営懇談会開催事業	1月29日 3月21日	県スポーツ 科学センター	青森県スポーツ科学センターの円滑な管理・運営を図ることを目的として、同センターの運営方法や事業内容等について、関係者から意見を聴取するため懇談会を2回開催した。 (出席者：1回/栄養学の専門家ほか、2回/ジュニア選手指導者ほか)
5 県民体育大会開催事業			
(1)第67回市町村対抗青森県民体育大会開催事業	8月25日～26日 (主会期)	三八地域	県民の生涯にわたるスポーツ活動を推進し、県民の体力向上と市町村の親善・交流を深めることを目的として開催した。 <総合順位> (市の部 18競技) 優勝 弘前市、準優勝 青森市、第3位 八戸市 (町村の部 17競技) 優勝 鶴田町、準優勝 板柳町、第3位 東北町

事業名	開催期日	開催場所	内容
6 総合型地域スポーツクラブ育成事業			生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで誰もがいつでも参加できる総合型クラブを設立・育成し、地域住民による自主的かつ主体的な総合型クラブの組織化及び定着化を推進した。
(1) クラブ育成アドバイザーの配置	4月～3月	事務局	県内総合型クラブの組織化を啓発するため、総合型クラブの創設及び活動、事務・経理処理等の運営全般に渡る指導・助言を行うクラブ育成アドバイザーを配置した。
(2) 創設支援クラブに対する現地ヒアリング (未育成市町村への総合型クラブ創設に向けた普及・啓発活動含む)	4月～3月	県内各地	創設支援クラブの総合型クラブ創設に向けた活動等についての現地調査及び指導・助言を行うとともに情報収集を行った。 また、総合型クラブ未育成市町村の体協及び教育委員会、スポーツ団体、地域住民等を対象に、広く総合型クラブの意義・役割について啓発を行った。
(3) 日本体育協会主催の会議・研修会への派遣	4月～3月 (随時)	東京都他	「ブロック別クラブミーティング(青森県開催)」、「クラブ育成アドバイザーミーティング」などへ関係者を派遣した。
(4) 総合型地域スポーツクラブ リスクマネジメント研修会	7月28日	青森市	総合型地域スポーツクラブ(育成中を含む)の関係者及び指導者を対象に、総合型地域スポーツクラブに求められるリスクマネジメントを学び、実践していくことを目的に実施した。
7 国際交流事業	12月23日～28日	大韓民国 (ソウル市)	日本体育協会の委託事業として、青森県の中学生から高校生までの混合チームを韓国に派遣し、体操競技の合同練習、交流試合等の交流を実施した。
8 スポーツ安全協会運営受託事業	4月～3月	県内	県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進に寄与することを目的に、スポーツ活動における安全の確保に関する事業並びにスポーツ活動等に伴い生じる傷害に対処するための事業を実施した。
9 青森県体育協会表彰事業	1月19日	青森市	平成24年中に各種大会において優秀な成績を収め、本県の競技力向上に貢献した選手及びその指導者907名を表彰した。また、ロンドンオリンピックにおいてメダルを獲得した本県ゆかりの選手6名について会長特別表彰を行った。
10 スポーツ資料館管理運営事業	4月～3月	スポーツ 資料館	本県スポーツの関係資料を公開することによって本県スポーツの普及・振興を図った。
11 八戸自転車競技場管理運営事業	4月～3月	八戸自転車 競技場	本県自転車競技の振興と競技力向上を図るとともに、一般県民の体力向上と健康増進を目的とし、八戸自転車競技場の管理運営を行った。

2 青少年スポーツ育成事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 青少年スポーツ大会派遣事業			
(1) 第50回全国スポーツ少年大会派遣事業	8月4日～7日	千葉県	指導者1名(弘前市)、団員8名[県武道館・弘前分団、岩木柔道](弘前市)を派遣した。 会場：鴨川市総合運動施設文化体育館・陸上競技場
(2) 全国競技別交流大会派遣事業			
① 第35回剣道交流大会	3月25日～27日	佐賀県	小学生団体：5名[十和田市剣道](十和田市) 中学生個人男子：1名[尚道館](青森市) 中学生個人女子：1名[大間町剣道](大間町)を派遣した。 会場：佐賀県総合体育館
② 第10回バレーボール交流大会	3月23日～26日	高知県	指導者1名(つがる)、団員8名(つがる)を派遣した。 会場：南国市スポーツセンターほか
(3) 第43回東北スポーツ少年大会派遣事業	8月2日～5日	青森県	指導者1名(十和田市)、団員13名(弘前市、十和田市、東北町)を派遣した。 会場：岩木山総合公園
(4) 東北ブロック競技別交流大会派遣事業			
① 第34回軟式野球交流大会 兼 東北Iブロック代表決定大会	7月14日	秋田県	浜館(青森市)を派遣した。 会場：男鹿市営球場ほか
② 第41回サッカー交流大会	7月28日～30日	山形県	リバロ津軽サッカークラブU-12(弘前市)、五戸すずかけ(五戸町)、JEF HACHINOHE FOOTBALL CLUB(八戸市)を派遣した。 会場：山形県総合公園サッカー場・ラグビー場
③ 第32回ミニバスケットボール交歓大会	3月9日～10日	青森県	男子：鶴田町クラブ(鶴田町)、三省(弘前市)、十和田ちとせ(十和田市)、女子：岡三沢(三沢市)、ウィンス(八戸市)、金沢(青森市)を派遣した。 会場：マエダアリーナほか
④ 第32回柔道交流大会	11月24日～25日	宮城県	小学生男子：鶴田町柔道(鶴田町)、小学生女子：五所川原柔道(五所川原市)、中学生男子：五心会(五所川原市)、中学生女子：鶴田町(鶴田町)を派遣した。 会場：宮城県武道館柔道場
2 青少年スポーツ交流大会事業			各競技会を通し、団員の連帯感を深め、スポーツ少年団活動の活性化を図るため、各種競技会を開催した。
(1) 競技会開催事業			
① 第34回陸上競技記録会	7月1日	中泊町	参加団：9団、団員：110名、指導者：18名
② 第37回軟式野球競技会	6月23日～24日	外ヶ浜町	参加団：16団、団員：218名、指導者：41名
③ 第37回ミニバスケットボール競技会	1月12日～14日	十和田市	参加団：32団、団員：471名、指導者：134名
④ 第24回ソフトボール競技会	7月14日～15日	七戸町	参加団：14団、団員：206名、指導者：36名
⑤ 第34回ラグビーフットボール競技会	7月8日	青森市	参加団：4団、団員：101名、指導者：9名
⑥ 第37回剣道競技会	9月30日	むつ市	参加団：18団、団員：148名、指導者：36名
⑦ 第37回柔道競技会	9月9日	五戸町	参加団：12団、団員：137名、指導者：26名
⑧ 第34回スケート競技会	1月9日	八戸市	参加団：16団、団員：99名、指導者：16名
⑨ 第37回卓球競技会	1月20日	青森市	参加団：13団、団員：104名、指導者：21名
⑩ 第10回バレーボール競技会	12月29日	青森市	参加団：11団、団員：109名、指導者：32名
⑪ 第4回スキー競技会	1月14日	弘前市	参加団：5団、団員：30名、指導者：20名
(2) 第46回県フェスティバル開催事業 (青森県スポーツ少年大会) ※東北スポーツ少年大会と併催	8月2日～5日	弘前市	集団活動、スポーツ活動等を通し、団員相互の親睦と個々の資質向上を図るために実施した。 参加団：3団、参加者：20名
3 青少年スポーツ指導者育成事業			
(1) 認定育成員研修会	10月～11月	北海道ほか	受講者3名(再認定3名) 会場：北海道立総合体育センターほか
(2) 認定員養成講習会 兼 スポーツリーダー養成講習会	6月30日～7月1日	弘前市	参加者46名(認定者17名、保留認定者29名) 会場：青森県武道館
	8月25日～26日	八戸市	参加者62名(認定者32名、保留認定者30名) 会場：八戸市スポーツ研修センター
	10月20日～21日	青森市	参加者69名(認定者28名、保留認定者41名) 会場：サンワアリーナ
(3) 市町村事務担当者会議	4月20日	青森市	各市町村における事務手続き等の円滑化と、指導者の資質向上を図るため実施した。(参加者62名) 会場：青森県総合社会教育センター
(4) 全国指導者協議会	10月5日～6日	東京都	県指導者協議会より運営委員長が参加した。 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
(5) 東北ブロック指導者研究協議会	11月15日～16日	岩手県	県指導者協議会より関係者と事務局が参加した。 会場：サンセール盛岡

事業名	開催期日	開催場所	内容
(6) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会	9月29日～30日	東京都	県リーダー会よりリーダー1名が参加した。 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
(7) 北海道・東北ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	10月6日～8日	福島県	県リーダー会より2名、育成指導者1名が参加した。 会場：国立磐梯青少年交流の家
(8) 県ジュニア・リーダースクール	11月23日～25日	弘前市	参加者9名（認定者9名） 会場：岩木青少年スポーツセンター
(9) 県リーダー会	6月16日	青森市	総会を開催し10名が参加した。 会場：青森県総合社会教育センター
	7月21日	青森市	運営打合せ会を開催し6名が参加した。 会場：青森県総合社会教育センター
	11月23日～25日	弘前市	研究大会を開催し6名が参加した。 会場：岩木青少年スポーツセンター
(10) 東北6県体育関係代表者会議 スポーツ少年団部会	5月14日	岩手県	本部長および事務担当者が参加した。 会場：盛岡地区合同庁舎
(11) 東北ブロックスポーツ少年団連絡協議会	12月20日～21日	岩手県	本部長および事務担当者が参加した。 会場：サンセール盛岡
(12) 日本スポーツ少年団 北海道・東北ブロック会議 (※北海道・東北6県の輪番制会議)	2月7日～8日	福島県	本部長および指導者協議会運営委員長、事務担当者が参加した。 会場：ホテル福島グリーンパレス
4 国際交流事業			
(1) 第39回日独同時交流事業			
① 受入 (全体受入日程：7月25日～8月10日)	8月4日～8日	中泊町	ドイツスポーツユースセンターより、団長3名、団員7名を受入れた。[パートナー：体操]
5 スポーツ少年団活動助成事業			
(1) 体力テスト会助成事業	10月～2月	県内各地	登録団員の体力測定を実施する市町村スポーツ少年団に対し助成を行った。（実施：4市1町）
(2) 各種研修会助成事業	4月～3月	県内各地	各種研修会を実施する市町村スポーツ少年団に対し、助成を行った。（実施：4市）
(3) 各種交流事業助成事業	7月～2月	県内各地	各種交流事業（市町村競技会、野外活動、レクリエーション等）を実施する市町村スポーツ少年団に対し助成を行った。（実施：5市1町）
6 スポーツ少年団表彰事業			
(1) 県スポーツ少年団表彰	1月19日	青森市	当該年度の日本スポーツ少年団顕彰の伝達、並びに県スポーツ少年団の発展に貢献のあった指導者・単位団・退任指導者への表彰を行った。 (県体協各賞授与式、県教育長表彰と併催)
7 青森県スポーツ少年団創設50周年記念事業	6月6日 11月28日	青森市	平成26年（2014）に開催する創設50周年記念事業の準備を目的として、同事業準備委員会を開催した。

3 青少年スポーツセンター管理運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 岩木青少年スポーツセンター管理運営事業			施設を持つ特性を活かした自然体験やスポーツ体験などの活動の場を提供し、青少年の健全育成を図るとともに、サービス向上に努めた。 利用者数：宿泊 13,663名 日帰り 15,782名 総利用者数：29,445名
(1) 施設整備事業	4月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	施設を良好な状態に保つための維持管理を行い、利用者に快適な環境を提供した。
(2) 屋外整備事業	5月～10月	岩木青少年 スポーツセンター	グラウンド及び野外炊事場を整備し、各種大会会場地として利用者の増加を図った。また野外炊事場及び東屋等を整備し利用者に快適な環境を提供した。
(3) 宿泊体験活動支援事業			
① 製作体験活動支援事業	4月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	昔ながらの遊具や津軽の伝統工芸の製作工程を体験し、自分で物を作るすばらしさを感じ取る場を提供した。 (利用者：1,897名)
② 野外炊事食育推進事業	5月～9月	岩木青少年 スポーツセンター	子供たちを対象とした野外炊事体験の一環として、従来の定番メニューに、十和田バラ焼きを加えるなどして野外炊事の充実を図った。
(4) スポーツ等合宿支援事業			
① スポーツ合宿誘致	4月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	ラグビー合宿・クロスカントリースキー合宿を始め、各種競技の強化合宿地として誘致を図った。
② 県高等学校文化連盟及び学習合宿等誘致	10月～3月	岩木青少年 スポーツセンター	県内高等学校を対象として、学習合宿地として誘致を図った。
(5) 岩木青少年スポーツセンター自主事業			
① スポーツゲームズ	6月30日～7月1日	岩木青少年 スポーツセンター	軽スポーツ、レクリエーション活動を通じて、スポーツに親しみ、友情と協力することの大切さを学んだ。 (参加者：52名)
② チャレンジクラブ in 岩木	9月29日～30日	岩木青少年 スポーツセンター	軽スポーツ等の運動と食事、栄養等の正しい基礎知識を習得し、健康増進と利用者間の交流を図った。 (参加者：18名)
③ スノーフェスティバル	1月26日～27日	岩木青少年 スポーツセンター	仲間たちと楽しみながらサッカーやアイス作り等の雪上活動を実施し、雪国ならではの遊びを学び、協調性や社会性を養った。 (参加者：52名)
④ パークゴルフ記録会（年2回）	6月10日 10月18日	岩木青少年 スポーツセンター	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフを通じ、健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、互いの親睦を図った。 (参加者：59名)
⑤ 家族で体験・もっと知ろう 「郷土つがるの春夏秋冬」	5月12日～13日	岩木青少年 スポーツセンター	（春）植物の観察と春の山菜採り、パワースポット巡りを通じて、郷土の文化や歴史を学ぶ場を提供した。 (参加者：13名)
	9月15日～16日	岩木青少年 スポーツセンター	（夏）旧暦8月1日の岩木山登山やこ来光礼拝、また嶽さみ収穫体験の場を提供した。 (参加者：33名)
	11月3日～4日	岩木青少年 スポーツセンター	（秋）生干しイカ作りや魚つり体験、野外炊事等、食の大切さと自分で作る楽しさを学ぶ場を提供した。 (参加者：28名)
	2月10日～11日	岩木青少年 スポーツセンター	（冬）チューブソリや雪遊び、また地元の祭りへの参加など、冬ならではの自然体験活動の場を提供した。 (参加者：23名)
⑥ ノルディック・ウォーク及びスノーウォーク体験普及事業	5月～10月	岩木青少年 スポーツセンター	ボールを購入（ニッセイ財団助成事業）し、児童生徒の宿泊体験学習のプログラムの一環としてノルディック・ウォークを取り入れた体験会を開催するなど普及を図った。 (参加者：334名)
2 ジュニアクロスカントリースキー大会開催事業	12月26日～28日	岩木青少年 スポーツセンター	本県クロスカントリースキー競技の普及・振興を図るため、シーズン最初の大会として開催し、県内外から大勢の参加者を得、選手の育成を図った。 (参加者：231名)

4 ゴルフ場管理運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 ゴルフ場管理運営事業			
(1) 会員月例コンペ			会員によるコンペを開催し、ゴルフ場の有効活用を図った。 (参加料1,500円)
第1回	5月27日	県体協 ゴルフ場	参加人数29名
第2回	6月24日		参加人数36名
第3回	7月29日		参加人数34名
第4回	8月26日		参加人数30名
第5回	9月30日		参加人数29名
第6回	10月28日		参加人数34名
			合計人数192名
(2) 企業コンペ			日曜日の利用促進を図るためのコンペを開催した。 (参加料1,500円)
みちのくコカ・コーラ杯コンペ	6月10日	県体協 ゴルフ場	参加人数27名
ソイジョイ杯コンペ	7月8日		参加人数26名
ダイドードリンコ杯コンペ	8月12日		参加人数22名
三本コーヒー杯コンペ	9月9日		参加人数24名
アサヒビール杯コンペ	10月14日		参加人数34名
			合計人数133名
(3) 1人プレーの実施	オープン〜クローズ	県体協 ゴルフ場	期間内利用者数562名
(4) 期間限定割引プラン	10月1日〜11月4日	県体協 ゴルフ場	全てのプレーを対象に通常料金より、500円割引で実施した。 (期間内利用者725名)
(5) 最終営業割引プラン	11月5日〜クローズ	県体協 ゴルフ場	一般2,000円、会員1,500円でラウンドし放題を実施した。 (期間内利用者数142名)
(6) スタンプカードの実施	オープン〜クローズ	県体協 ゴルフ場	会員に限り、通常プレーで10ポイント貯まるとラウンド無料券1枚を進呈した。 さらに毎週木曜日、各種コンペ参加者にはスタンプ2倍のサービスを実施した。
(7) 広報活動	5月〜8月	県内	ゴルフ場の更なる利用拡大を図るべく、近隣施設及び学校等を訪問し広報・PR活動を実施した。
2 ジュニア育成事業	オープン〜クローズ	〃	ジュニア層の底辺拡大を図るため、18歳未満のプレー料金を無料で実施した。(カート代別途) (期間内利用者41名)

5 青少年スポーツセンター収益事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 岩木青少年スポーツセンター収益事業	通年	岩木青少年 スポーツセンター	スポーツ及び研修活動以外を目的とする個人及び団体の利用に対し、施設を貸与並びに自動販売機の設置等、利用者の利便性の向上を図った。

5 その他

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 理事会	6月15日	青森市	(1)平成23年度事業報告及び収支決算(案)について (2)平成24年度収支予算の補正について (3)第32回オリンピック競技大会東京招致に関する支援決議について (4)役員候補者の推薦について (5)評議員選定委員会(外部委員)の選任について (6)加盟団体規程の一部を改正する規程について (7)業務報告 (8)スポーツ基本計画の概要について (9)第67回市町村対抗青森県民体育大会について (10)第39回東北総合体育大会について (11)日本体育協会に関する動きについて
	11月27日	青森市	(1)平成24年度収支予算の補正について (2)総務委員会委員の選任について (3)寄附金取扱規程の制定について (4)育児休業等に関する規程の一部を改正する規程について (5)臨時的任用職員管理規程の一部を改正する規程について (6)加盟団体規程の一部を改正する規程について (7)第67回国民体育大会の成績について (8)第2回総務委員会の報告について (9)業務報告
	3月13日	青森市	(1)平成24年度収支予算の補正について (2)平成25年度事業計画及び収支予算(案)について (3)青森県スポーツ少年団本部長及び副本部長の改選について (4)公益財団法人青森県体育協会及び加盟団体における倫理に関するガイドラインの制定について (5)委員会規程の一部を改正する規程について (6)理事会規程の一部を改正する規程について (7)岩木青少年スポーツセンター利用規程の一部を改正する規程について (8)臨時的任用職員管理規程の一部を改正する規程について (9)青森県スポーツ少年団設置規程の一部を改正する規程について (10)第68回国民体育大会冬季大会の成績について (11)第68回市町村対抗青森県民体育大会について (12)業務報告 (13)次期団体開催について
2 臨時理事会	4月1日	青森市	(1)新公益法人移行に係る経緯等について (2)旧理事会における申し合わせ事項等について (3)事務局長の承認について (4)業務執行理事の職務分担について (5)役員等の選任について (6)各委員会委員等の選任について
	6月24日	青森市	(1)副会長の制定について (2)各委員会の委員並びに委員長の選定について (3)国民体育大会等本部役員の編成基準について
	9月4日	青森市	(1)公益財団法人青森県体育協会会長特別表彰規程の制定と表彰について (2)スポーツ振興に関する県への要望について (3)スポーツ少年団活動について (4)業務報告 (5)団体活性化プロジェクト中間報告について

事業名	開催期日	開催場所	内容
3 評議員会	6月24日	青森市	(1)評議員会議長の選任について (2)議事録署名人の選定について (3)平成23年度事業報告及び収支決算(案)について (4)第32回オリンピック競技大会東京招致に関する支援決議について (5)評議員候補者の推薦について (6)役員の選任について (7)新公益法人への移行について (8)スポーツ基本計画の概要について (9)第67回市町村対抗青森県民体育大会について (10)第39回東北総合体育大会について
4 委員会			
(1)総務委員会	6月4日	青森市	(1)平成23年度事業報告及び収支決算(案)について (2)平成24年度収支予算の補正について (3)加盟団体規程の一部を改正する規程について
	11月28日	青森市	(1)副委員長の選出について (2)平成24年度収支予算の補正について (3)諸規程の制定及び改正について (4)平成24年度青森県体育功労者及び青森県スポーツ賞受賞候補者の推薦について (5)平成24年度青森県優秀スポーツ指導者賞・青森県特別優秀選手賞・青森県優秀選手賞・青森県スポーツ奨励賞の選考について
	3月4日	青森市	(1)平成24年度収支予算の補正について (2)平成25年度事業計画及び収支予算(案)について (3)公益財団法人青森県体育協会及び加盟団体における倫理に関するガイドラインの制定について (4)諸規程の改正について
(2)競技力向上委員会	8月30日	青森市	(1)副委員長の選出について (2)第39回東北総合体育大会における青森県の成績について (3)平成24年度の国民体育大会の本部役員について (4)「国体活性化プロジェクトの中間報告」に係るアンケートについて (5)平成25年度以降の競技力向上事業計画について (6)強化システム検討会議の概要について
	12月14日	青森市	(1)第67回国民体育大会における青森県の成績について (2)平成25年度の競技力向上事業について
	2月27日	青森市	(1)第68回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー・スキー競技会における青森県の成績について (2)平成25年度の競技力向上事業計画(案)について (3)青森県スポーツ科学センターの運営状況について (4)第40回東北総合体育大会実施要項について (5)第68回国民体育大会実施要項について (6)国民体育大会の青森県開催要望書提出までのスケジュールについて

事業名	開催期日	開催場所	内容
(3) 県民スポーツ委員会	5月9日	青森市	(1) 第67回市町村対抗青森県民体育大会について (2) 市町村対抗青森県民体育大会開催基準要項、優勝旗授与規程等の一部改正(案)について (3) 市町村対抗青森県民体育大会における「弓道競技」の実施の要望について
	12月21日	青森市	(1) 第67回市町村対抗青森県民体育大会の概要報告 (2) 第68回市町村対抗青森県民体育大会(案)について (3) 市町村対抗青森県民体育大会開催基準要項の一部改正(案)について (4) 市町村対抗青森県民体育大会における「弓道競技」について (5) 県内における「総合型地域スポーツクラブ」の育成状況について
(4) 岩木青少年スポーツセンター運営委員会	5月21日	弘前市	(1) 副委員長の選出について (2) 平成23年度利用状況及び収支決算状況について (3) 平成24年度事業概要及び収支予算について
	12月11日	弘前市	(1) 副委員長の選出について (2) 平成24年度利用状況及び平成25年度事業計画の概要について (3) 岩木青少年スポーツセンター利用規程について
	2月25日	弘前市	(1) 平成24年度利用状況及び平成24年度決算見込みについて (2) 平成25年度事業計画及び収支予算(案)について (3) 岩木青少年スポーツセンター利用規程等の改正について
(5) ゴルフ場運営委員会	2月17日	青森市	(1) 平成24年度ゴルフ場事業報告及び収支状況について (2) 平成25年度ゴルフ場事業計画及び収支予算(案)について